

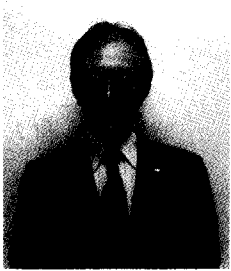
長崎県子連NEWS

あすをひろく子ども会

長崎県子連ニュース No.34
2015年9月

発行／一般財団法人 長崎県子ども会育成連合会
〒850-0057 長崎市大黒町3番1号 TEL・FAX095-827-4574
URL <http://www.kodomo-kai.or.jp/nagasaki/> e-mail kdm42@axel.ocn.ne.jp

「子どもに豊かな体験活動を」



長崎県教育庁 生涯学習課
課長 宮崎 誠

皆様方には日頃から子どもたちの健やかな成長のため、様々な体験活動の企画・運営をはじめ、心豊かでたくましい長崎県の子どもの育成に御尽力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、本年5月に出された青少年教育振興機構の「子供の生活力に関する実態調査」では「山や森、川や海など、自然の中で遊ぶこと」「地域の行事に参加すること」「家庭でのお手伝い」など、日頃から様々な体験を豊富にしている子どもほど、コミュニケーションスキルや、礼儀・マナースキル、課題解決スキルといった生活能力が高いという結果が出ております。

また、文部科学省が実施している「全国学力学習状況調査」においても、「自然の中で遊んだこと」や「自然観察をしたことがある」と回答した子どものほうが、小・中学生とも学力が高い傾向にあります。

このように、子どもたちは、幼少期から青年期まで、多くの人とかかわりながら豊かな体験活動を積み重ねることによって、社会を生きていくために必要な基礎的能力を養い、社会で求められる様々な能力を身につけていくことができます。

しかし、現在、ゲームやスマートフォン、インターネット等、情報技術の普及を背景に、子どもが好む遊びの内容が大きく変わり、屋外で群れて

動する子どもたちの姿を見かけることもめっきり少なくなりました。このことから子どもたちが豊かな情操を育み、社会性を身につける貴重な機会を失っていると言わざるをえません。

そのため、これからは地域の大人が豊かな体験や交流を通じた子どもの育成に意図的、積極的に取り組むことが重要です。

長崎県子ども会育成連合会が長年にわたって取り組んでおられる、ジュニアリーダーの育成や指導者の研修、伝承芸能大会の開催は、子どもたちの豊かな学びと育ちに関わる大切な活動であり、それぞれの地域で子どもの健やかな成長をめざして充実した活動が行われており、大変すばらしいことと思います。

一方、子ども会の現状を全国規模で見ると、少子化の進展に伴い、団体数の減少、加入率の減少など多くの問題を抱えています。しかしながら、身近な地域社会における仲間集団の形成を担う子ども会活動は、子どもたちの生きる力を育む上で大変重要です。また、子ども会に関わることで保護者も、近所の子どもたちの名前を知り、地域の人と知り合いになるなど、子ども会の活動が、地域がつながるためのかけがえのない機会となっています。

皆様には、子ども会活動が子どもの健全育成のみならず、地域の活性化にとりましてもきわめて大切な活動であるという誇りとやりがいを持っていただき、今後も子どもたちの育成に県民あげて取り組む教育環境の実現に向け、活発な子ども会活動を推進していただきますよう御期待申し上げます。

平成 27 年度 長崎県子ども会育成連合会

★ 第 1 回理事会
★ 評 議 員 会

平成 27 年 5 月 15 日 (金)、「えきまえ」いきいきひろばにおいて、長崎県子ども会育成連合会の第 1 回理事会と評議員会を開催しました。

来賓として、県教育庁生涯学習課長「宮崎誠」様、県こども未来課長「中野嘉仁」様にご出席いただきました。

本年度は県子連理事及び監事の改選期にあたり、下記の理事 8 名、監事 2 名の就任が承認されました。

また、定款の一部改正が行われ、副会長を 3 名から 2 名にすることが承認されました。

平成27・28年度県子連理事及び監事

役 職	氏 名	選出地区	備考
理事 (会 長)	中島 公彦	長 崎 市	
理事 (副会長)	河内 秀之	佐 世 保 市	
理事 (副会長)	北御門長蔵	諫 早 市	
理 事	久米 直	長 崎 市	
理 事	山下 徳美	島 原 市	
理 事	川 渕 宏	平 戸 市	(新)
理 事	松 下 一徳	長 与 町	
理 事	中野 博喜	新上五島町	(新)
監 事	佐藤 克己	長 崎 市	
監 事	三浦 正二	長 崎 市	(新)

県子連会長委嘱の専門委員は次の皆様です。

役 職	氏 名	地 区	備考
専門委員長	小谷 富敏	諫 早 市	
専 門 委 員	石橋 一夫	長 崎 市	
専 門 委 員	水谷 幸子	長 崎 市	(新)

なお、県子連の理事、監事、専門委員の任期は 2 年間となっています。

また、本年度評議員会では、26 年度末の異動や役員交代等により、新たに 7 名の皆様が県子連の評議員として就任しました。

(評議員の任期は、平成 25 年度から平成 28 年度末までの 4 年間となっています。)

県子連評議員 (平成27年度現在)

選出地区	評議員	(旧評議員)	備考
長 崎 市	藤田 庄三	(朝長聖治)	(新)
佐 世 保 市	小田 寛司		
島 原 市	上田すず子		
諫 早 市	石場加代子		
大 村 市	一世 孝幸		
平 戸 市	赤木 奈美	(椎山 操)	(新)
松 浦 市	田代 貴洋	(山田晴子)	(新)
対 馬 市	春田 新一		
壱 岐 市	土肥 真一		
五 島 市	畑中 重徳	(堀口 弘)	(新)
西 海 市	廣田 恵吾		
雲 仙 市	浦部 千翔	(廣瀬夏海)	(新)
南 島 原 市	松藤 信康	(石川伸吾)	(新)
長 与 町	田中 直登		
時 津 町	島 彰徳		
東 彼 杵 町	濱田 晴美		
川 棚 町	諸隈啓一郎		
小 値 賀 町	浦 幸一郎		
佐 々 町	戸田 文生		
新上五島町	花田 新助	(中野博喜)	(新)

平成 27 年度 (下半期) の主な事業

事 業 名	日 程	会 場
①全国子ども会育成中央会議研究大会	10/17 (土) ~ 18 (日)	群馬県伊香保町
②九子連 会長・事務局長会議	11/20 (金)	鹿児島県霧島市
③九州地区子ども会育成研究協議会	11/21 (土) ~ 22 (日)	鹿児島県霧島市
④全子連 シニア・リーダー研修会	12/19 (土) ~ 20 (日)	東京都オリンピックセンター
⑤長崎県子ども会指導者・育成者研修会	1/31 (日)	南島原市総合学習セ
⑥長崎県子ども会伝承芸能大会	2/14 (日)	諫早市文化会館
⑦長崎県子ども会指導者・育成者研修会	2/21 (日)	東彼杵町総合会館
⑧県子連 第 2 回理事会	3/11 (金)	長崎市



平成27年度 長崎県子ども会
KYT初級指導者養成講習会



昨年度に引き続き、平成27年度長崎県子ども会KYT初級指導者養成講習会を、6月20日(土)、10:00～

16:30、長崎市の「えきまえ」いきいきひろば会議室で実施しました。

県内各市町子ども会から推薦された指導者11名が参加し、終始熱心な講習会となりました。

講師は、全子連から認定を受けた長崎県のKYT中級指導者である、石橋一夫様と林和弘様のお二人です。



受講者全員に修了証が渡され、後日、全子連発行のKYT初級指導者認定証が送付されました。

この認定証は、今後、各市町子連で開催するKYT講習会(研修会)の講師としての資格となります。



講習内容は、全子連で指定された全国基準に沿ったもので、以下の内容です。

- ①講義：子ども会活動における危機管理
- ②講義：子ども会KYT4ステップの進め方
- ③演習：子ども会5分間KYTの進め方
- ④演習：KYT4ステップロールプレイ

平成25年度に新たに始まった全子連KYT指導者認定制度にもとづく、長崎県子連の認定指導者数は下表のとおりです。

市町	初級 認定指導者	中級 認定指導者
長崎市	5	2
佐世保市	3	1
島原市	3	1
諫早市	4	1
大村市	2	
五島市	4	
西海市	1	
雲仙市	2	
南島原市	2	
長与町	3	
時津町	1	
新上五島町	2	
計	32	5

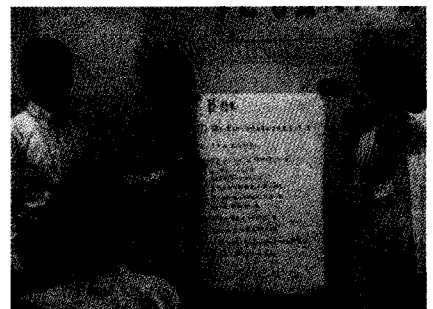
(平成26年度以降)

子ども会活動では子どもの健康と安全を確保することが最優先されなければなりません。従って指導者・育成者には様々な危機管理を基本とするKYTを活動の中に進んで取り入れていくことが求められています。



長崎県子連では、KYT初級指導者養成研修会を毎年実施し、初級の認定者数を増やしていく所存です。また、中級指導者の資格は九州や全国規模の講習会に受講者を推薦・派遣し、増やしていく計画です。

安全・安心な子ども会活動を進めるために、指導者の皆様には、KYTの指導者養成講習会に積極的に参加していただきたいと思います。



平成 27 年度 九州地区子ども会 ジュニア・リーダー宮崎大会



本年度九州地区ジュニア・リーダー大会は、8月21日(金)～23日(日)の3日間、宮崎県青島青少年自然の家で開催されました。

九州各県からの参加者は、ジュニア・リーダー約200名、指導者約70名の計270名でした。長崎県からは、5名の中・高生と指導者の計7名が参加しました。

全体レクや新田新一郎先生の「講演」・班別協議などで研修や交流を深めたり、「青島ウォークラリー(往復7km)」で地域の自然や歴史に触れる体験をすることができ、一人ひとりにとって有意義で充実した大会となりました。



台風 12 号接近のため中止

平成 27 年度の「長崎県子ども会ジュニア・リーダー研修会」は、7月27日(月)～29日(水)、上五島海洋青少年の家で実施予定でしたが、台風12号接近のため中止となりました。参加を予定していたジュニア・リーダーにとっては大変残念なことでした。次年度の研修会に是非参加してください。

子ども会賠償責任保険 Q&A

現在、子ども会賠償責任保険については、ご請求に際して、対象となる事例がどんな場合かなど、分かりにくい点が多数あるようです。

このたび、全国子ども会連合会では、子ども会賠償責任保険に関する質問で、よくあるものについて説明資料を作成し、全子連のホームページに掲載しました。

わかりやすく説明されており、参考になる資料となっています。なお、判断が難しい場合等は「長崎県子連事務局(担当:秦)」まで、遠慮なくご相談ください。

県子連会費の値上げ

平成 27 年度の評議員会で県子連会費の値上げが提案されました。現在、長崎県子連へ納入する子ども会費は、共済掛け金 50 円、全子連会費 20 円、県子連会費 90 円で合計 160 円です。このうち**県子連会費を 50 円値上げ**して 140 円にし、合計 210 円とするものです。

毎年累積している赤字決算の解消と消費税値上げへの対応が主な理由です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、平成 28 年 5 月の評議員会で値上げを決議し、平成 29 年 4 月 1 日より、値上げ実施の運びです。